

教育 行政方針



鈴木町長の施政方針演述に続き、竹川高行教育委員長が述べた教育行政方針の内容を紹介します。

次の時代を担う子どもたちが「生きる力」を身につけ、将来にわたり夢を持ち、健やかに成長できるよう学校教育の推進に努めるとともに、全ての町民が生涯を通じて健康で充実した生活を送ることができるよう、文化に親しみ、スポーツを楽しむための環境づくりを推進します。

教育の充実

豊かな情操と感性を磨き集中力を育むことを目的とした保育園と児童館におけるバイオリン教室を継続するほか、保育料について年長児と第3子の無料化に加えて、第2子を無料化し、子育て世代の経済的な負担の軽減を図ります。

学校教育は、児童生徒の生きる力を支える確かな学力、豊かな心、健やかな体を総合的に育むことを教育目標として、保育園、小中学校、高校の枠を超えた教育連携を強化するとともに、ふるさと学習やキャリア教育を通じて、地域社会に貢献できる児童生徒の育成に努めます。

また、新たに導入したタブレット型パソコンを有効活用しながら、より分かりやすい授業の実現を目指すほか、一人ひとりの能力や特性に応じた学びや、子どもたち同士が学び合う協働的な学びを実践します。このほか、建築から44年が経過した小屋瀬小学校校舎を改修し、快適な教育環境の整備に努めます。

生涯学習の充実

引き続き学びの機会や学習情報の提供に努め、各種事業を展開します。

これまで保育園や児童館で取り組んできたバイオリン教室をさらに発展させ、小学校入学後も継続してバイオリンに取り組みることができる「親子バイオリン教室」を開催するなど、生涯学習のさらなる充実を図ります。

文化の創造と継承

町民が生涯を通じてスポーツ・レクリエーションに親しみながら、健康増進と体力向上に取り組みことができるよう、指導者の養成やスポーツにふれあう機会の拡充を図ります。

新たに「スポーツツーリズム奨励事業」に取り組み、スポーツ合宿の誘致や各種大会の開催奨励など、スポーツを通じた町の交流人口の増加と活性化を目指します。

総合運動公園のゲートボール場をテニスやフットサルなど多目的に利用できる人工芝のスポーツコートとして改修し、さらなる施設機能や利便性の向上を図り、町民の健康増進の場として提供します。

町民が地域を愛し文化に誇りを持ち、地域全体の文化環境を高めていくためには、担い手の発掘と育成が重要であり、発表会開催や伝承活動、記録保存に取り組みます。

人口減少対策に重点 予算総額117億円

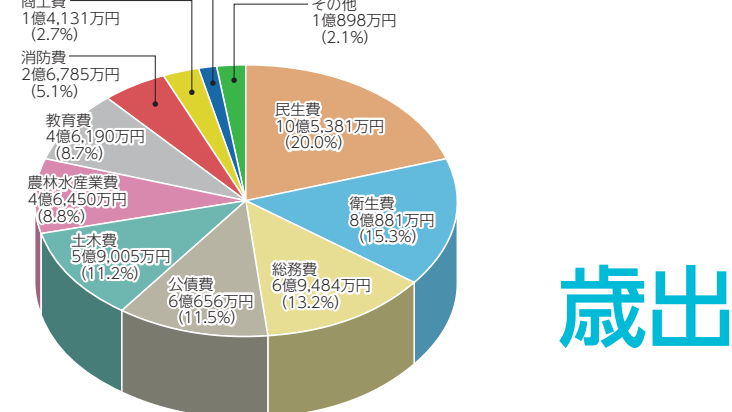
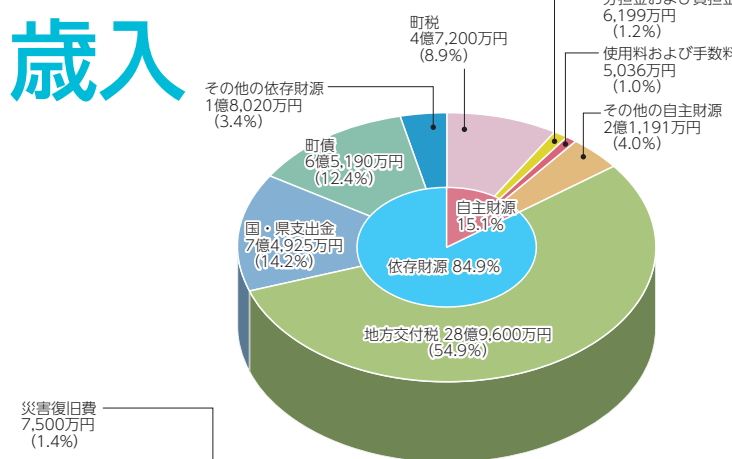
平成29年度当初予算は「人口減少対策予算」と位置づけ、移住・定住対策、子育て支援対策、交流人口拡大対策などに重点を置き、短期的に成果が現れるような取り組みのための予算としています。特に、20代、30代の若い世代の移住者・定住者の確保を加速化させていかなければならないことから、子育て世代の住環境に関する事業や、暮らし体験ツアー、インターンシップ受け入れ、スポーツツーリズム奨励事業などの交流に関する事業に積極的に取り組みます。

当初 予算

一般会計予算／特別会計予算			
会計名	予算額	伸び率	
一般会計	52億7,361万円	△ 23.5%	
特別会計	国民健康保険事業勘定	12億 353万円	△ 3.0%
	農業集落排水事業	2億 427万円	3.6%
	後期高齢者医療事業	6,926万円	0.3%
	小計	14億7,706万円	△ 2.0%
合計	67億5,067万円	△ 19.7%	

企業会計予算			
会計名	予算額	伸び率	
国民健康保険 病院事業	収益的収入	9億7,458万円	△ 1.5%
	収益的支出	13億2,544万円	39.8%
	資本的収入	6億6,301万円	△ 70.1%
	資本的支出	6億7,045万円	△ 70.0%
水道事業	収益的収入	1億7,365万円	新年度から新たに企業会計に移行します
	収益的支出	1億9,674万円	
	資本的収入	2億6,361万円	
	資本的支出	2億6,361万円	

一般会計予算 52億7,361万円 の内訳



一般会計

平成28年度に実施した養護老人ホーム葛葉荘整備工事、葛巻病院改築事業など大型事業に対する支出が減少したことから、前年度比23.5%減の総額52億7,361万円となっています。

特別会計

国民健康保険事業、農業集落排水事業、後期高齢者医療事業の3つの会計の合計額が、14億7,706万円、前年度比2.0%の減となっており、一般会計と3つの特別会計の合計額は、67億5,067万円となり、前年度比19.7%の減となっています。

企業会計

病院事業会計が病院改築事業費の減により支出ペースで19億9,589万円となり、前年度比37.3%の減、水道事業会計については、新年度から新たに企業会計に移行するため前年度との比較はできませんが、支出ペースで4億6,035万円となっています。

総予算額

養護老人ホーム葛葉荘整備工事、病院建設費繰出金、災害復旧事業、江刈地区水道整備事業など、平成29年度に繰り越される事業費は、総額で25億42万円で、全ての会計の当初予算額と繰越予算額を合せた総予算額は117億733万円となっています。

一般会計の歳出

各分野においてハード事業、ソフト事業のバランスと事業の選択と集中を念頭に置き、保育料の第2子の無料化、高齢者等外出支援（タクシー利用助成）、公営学習塾の開設に向けた準備など、各世代が安心・安全に暮らせるまちづくりに向けた経費のほか、▶地域おこし協力隊導入事業 ▶定住対策住宅取得支援事業 ▶葛巻町スポーツツーリズム奨励補助金 ▶小屋瀬小学校舎改修事業 ▶総合運動公園スポーツコート人工芝生化改修工事 ▶障がい児通学支援事業など、新たな事業を計上しました。



小学校入学後も取り組むことができる「親子バイオリン教室」を開催します

当初 予算

平成29年度当初予算 人口減少対策に重点

【新】は新規事業
【拡】は拡充事業
【継】は継続事業

- 【新】 過疎地域集落再編整備事業調査業務 100万円
集落再編に関する調査業務
- 【継】 子育て支援住宅整備事業 3,500万円
子育て世代向けの定住住宅の整備
- 【新】 地域おこし協力隊員関連経費 2,278万円
地域おこし協力隊員制度を活用して町の魅力となる新規分野の開拓など
- 【新】 くずまき暮らし体験ツアー業務 200万円
町への移住を検討する方への移住体験ツアーを実施
- 【新】 子育て世代移住者住宅取得支援事業 550万円
移住者の住宅取得に対する助成
- 【新】 定住対策住宅取得支援事業 1,100万円
定住町民の新規住宅取得に対する助成
- 【新】 公営学習塾開設準備業務 30万円
高校生の学力向上に向けた公営学習塾の開設準備経費
- 【新】 新庁舎建設基本構想策定支援業務 100万円
老朽化した役場庁舎の改築に向けた基本構想を策定
- 【新】 葛巻型インターンシップ受入業務 30万円
大学生の町内事業所でのインターンシップを通じた産学官連携の推進
- 【新】 くずまき出会いサポート協議会補助 50万円
結婚を望む男女の婚活をサポートする協議会を新設
- 【新】 収納支援システム改修業務 724万円
コンビニでの納付環境整備により町民の利便性向上と収納率の向上を図る

- 【新】 高齢者等外出支援事業（タクシー利用助成） 192万円
外出困難高齢者などが移動にタクシーを利用した際の費用の一部を助成
- 【新】 特別支援学校通学支援事業（スクールバス運行） 278万円
特別支援学校へ遠距離通学している児童生徒のためのスクールバスを運行
- 【新】 障がい者職場実習事業 20万円
障がい者の就労拡大に向け、職場実習の受け入れ事業者に対して助成
- 【新】 短期集中予防サービス（介護予防サービスC） 203万円
介護予防に向けた短期集中型の運動機能訓練事業を実施
- 【拡】 保育料軽減の拡充
保育料の年長児無料、世帯第3子無料に加え、世帯第2子を無料化

- 【拡】 不妊治療費助成 90万円
特定不妊治療に加え、男性不妊治療、一般不妊治療に対し助成
- 【継】 マタニティライフサポート金（妊婦健診応援助成金） 200万円
妊婦健診に係る交通費や出産準備用品の購入費用、出産に係る宿泊費用を助成
- 【新】 通院バス更新事業 900万円
老朽化した通院バスの更新
- 【新】 くずまき斎苑大規模改修事業 650万円
経年劣化している火葬場の炉を中心とした改修を実施
- 【新】 火葬炉改修期間増額費用負担金 90万円
火葬場改修期間中に他の施設を利用した場合の負担増差額分を負担

- 【新】 農畜産業推進研修助成 100万円
意欲的な農業従事者を対象としたスキルアップのための自己研修費の一部を助成
- 【新】 畜産労働力負担軽減対策事業 300万円
畜産従事者の高齢化などに伴う労働負担軽減に向けた新規設備導入に係る助成
- 【新】 草地畜産基盤整備事業 3,900万円
効率的・安定的な酪農経営に向けた草地などの基盤整備事業
- 【新】 バイオマス廃熱利用作物検討業務 120万円
畜ふんバイオマス発電設備の廃熱利用施設に最適な園芸作物の検討業務

総務費

民生費

衛生費

農林水産業費



▲豪華絢爛な4台の山車と郷土芸能が練り歩く「くずまき秋まつり」には毎年、町内外から大勢の観衆が詰めかけます。秋まつりを観光資源として広く誘客を図ります



▲昭和47年に建設され、老朽化が著しい小屋瀬小学校の校舎。快適性の向上に向け、各教室の断熱工事などを実施します



▲昨年8月の台風10号で被害を受けた道路や河川、橋、農業施設などの早期復旧に努めます（写真は町道本木遠矢場線の崩落現場）

詳しくは
町民向け予算書
をご覧ください

※5月全戸配布予定

▶ 昨年度の町民向け予算書



- 【新】 個人商店等誘客環境改善事業 300万円
個人商店などの誘客環境改善に向けたトイレなどの改修費用に対し助成
- 【継】 成功店モデル創出・波及事業 100万円
経営改善の専門家の指導による個店の経営力アップを商店街全体へ波及させる
- 【継】 くずまき型観光産業若者起業・雇用創出事業 2,000万円
観光振興を通じたまちづくり人材の育成と若者の起業支援、雇用創出を目指す
- 【新】 くずまき秋まつり実行委員会誘客支援事業 70万円
くずまき秋まつりを観光資源として広く誘客を図る
- 【継】 グリーンテージ改修事業 6,250万円
既存浴室の改修、本館改修工事設計業務など

- 【新】 私道橋災害復旧対策事業 200万円
災害により被災した私道橋の復旧事業費の一部を助成
- 【継】 道路長寿命化修繕工事 3,000万円
舗装面損傷が激しい路線の長寿命化修繕（小屋瀬塚森線、荒谷上外川線）
- 【継】 道路施設定期点検業務 2,000万円
道路・橋りょうの適正な管理に向け5年ごとの定期点検を実施
- 【継】 町道茶屋場田子線道路改良事業 2億5,000万円
設計・登記、道路改良工事、用地取得、物件移転補償
- 【継】 町道葛巻浦子内線改良事業 4,200万円
登記、橋りょう実施設計、用地取得、物件移転補償
- 【継】 町道愛羅瀬線改良事業 2,030万円
登記、橋りょう実施設計、用地取得、物件移転補償
- 【新】 馬淵橋長寿命化修繕工事 3,500万円
橋りょうの適正管理と寿命延伸に向けた馬淵橋の長寿命化修繕
- 【新】 町営住宅長寿命化修繕工事 1,500万円
町営住宅の長寿命化修繕を実施しライフサイクルコストの低減を図る

- 【新】 資機材搬送車整備事業 650万円
災害および火災発生時に対策資機材を運搬するための車両を整備
- 【新】 POTEKA気象情報利用許諾証 152万円
町内5カ所に設置して気象データを収集・分析し、予測される災害に未然に対応

- 【継】 山村留学事業 613万円
県内外から受け入れ、町の持つフィールドを活かした教育の充実を図る
- 【新】 小屋瀬小学校校舎改修事業 2,600万円
老朽化した校舎の快適性向上に向け各教室の断熱工事などを実施
- 【新】 親子バイオリン教室 122万円
小学校入学後も継続してバイオリンを学べる環境を整備
- 【新】 総合運動公園スポーツコート人工芝生化改修工事 8,000万円
現ゲートボール場の人工芝生化・多用途化工事（ゲートボール、テニス、フットサルなどの利用を可能にする）
- 【新】 町スポーツツーリズム奨励事業 230万円
合宿団体や大会誘致団体などへ運営費や宿泊費などを助成

- 【継】 公共土木施設災害復旧事業 7,500万円
平成28年発生の中風10号災害に係る公共土木施設災害復旧（平成29年度国庫補助分）

- ＝農業集落排水事業＝
- 【継】 町設置型浄化槽建設事業 4,325万円

- ＝国民健康保険病院事業＝
- 【新】 葛巻病院本館解体・外構工事 4億1,800万円
- ＝水道事業＝
- 【継】 江刈地区水道整備事業 1億9,748万円